

2023. 5. 24

## インドネシアのグループ会社で アクリル酸製造設備の完工式を開催

株式会社日本触媒（社長：野田和宏、本社：大阪府中央区、以下「日本触媒」）のインドネシア子会社 PT. NIPPON SHOKUBAI INDONESIA（以下「NSI」）は、2023年5月23日、同社敷地内（インドネシア共和国バンテン州チレゴン市）にて、アクリル酸（以下「AA」）（10万トン/年）製造設備の完工式を執り行いました。



日本触媒グループは、紙おむつに使用される高吸水性樹脂（以下「SAP」）と、その原料である AA を製造しています。AA は、塗料および接着剤などの原料としても幅広く使用される物質で、日本触媒グループは、国内外に複数の AA・SAP 生産拠点を有しています。特に SAP に関しては、AA から SAP を一貫生産する強みを生かし、世界規模での安定供給および世界シェア 1 位を実現しています（2022 年日本触媒調べ）。

日本触媒グループが生産している AA の最大用途は紙おむつ用 SAP で、乳幼児および高齢者の増加などにより、世界需要は今後も堅調に推移する見通しです。この需要の伸びに対応するため、日本触媒グループでは、AA・SAP グローバル供給体制の強化を進めています。

今回、NSI の AA 設備（10 万トン/年）が完成したことにより、日本触媒グループの年間 AA 生産能力は 98 万/年（国内 54 万トン/年、海外 44 万トン/年）に拡大しました。今後も AA・SAP サプライヤーとして、お客様のニーズに応じてまいります。

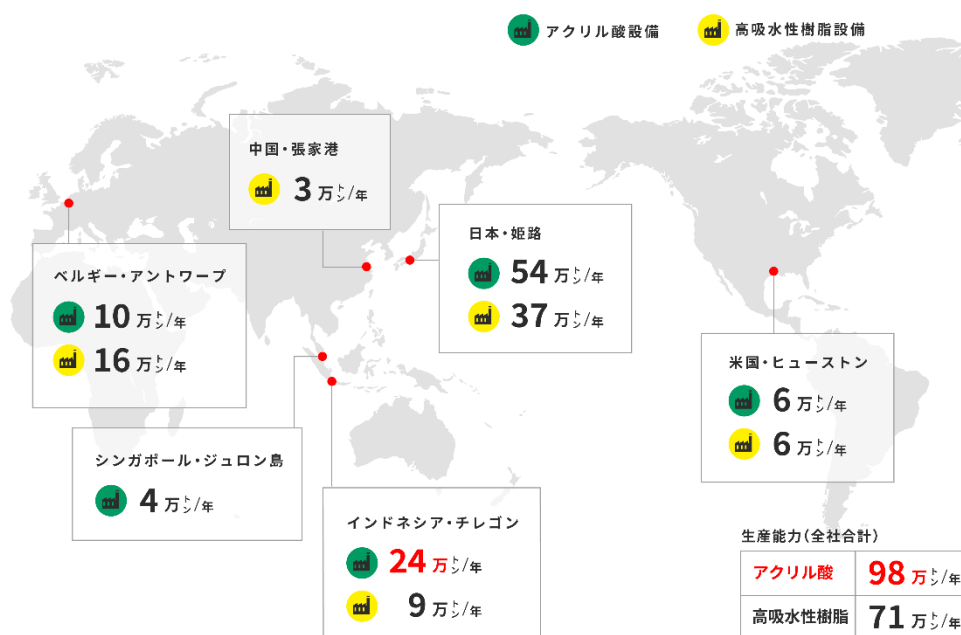


図 日本触媒グループの AA/SAP 生産拠点

尚、完工式の主要出席者は下記のとおりです。

- ・駐インドネシア共和国 特命全権大使 金杉憲治
  - ・インドネシア工業省 Mr. Ignatius Warsito
  - ・インドネシア投資調整庁 Mr. Aries Indanarto
  - ・バンテン州 Mr. Nana Suryana
  - ・チレゴン市 Mr. Helldy Agustian
  - ・株式会社日本触媒 代表取締役社長 野田和宏
  - ・PT. NIPPON SHOKUBAI INDONESIA 社長 吉本進一郎
- (その他総勢約 120 名)

◆ NSI の概要

設立 1996 年 8 月  
 所在地 インドネシア共和国バンテン州チレゴン市（本社および工場）  
 代表者名 吉本進一郎（よしもと しんいちろう）

事業内容 アクリル酸およびアクリル酸エステル、高吸水性樹脂の製造・販売  
資本金 120 百万米ドル（払込資本金） 日本触媒 99.9%出資  
従業員数 442 名（2023 年 3 月末現在）

◆ 今回建設設備の内容

生産能力 アクリル酸 10 万トン/年  
(既存能力 14 万トン/年と合わせ計 24 万トン/年の生産能力となる)  
時期 2023 年 4 月 商業運転開始  
場所 NSI 既存敷地内  
設備投資額 約 200 百万米ドル

以上

---

---

日本触媒について：

1941 年の創業以来、自社開発の触媒技術を核に事業を拡大。酸化エチレンやアクリル酸、自動車用・工業用触媒などを世の中に送り出し、現在では紙おむつに用いられる高吸水性樹脂で世界 1 位のシェアを誇っています（当社調べ）。日本触媒は「テクノロジー（技術）」を通じて「アメニティ（豊かさ）」を提供する、という企業理念「TechnoAmenity」のもと、グローバルに活動する化学会社です。

<https://www.shokubai.co.jp>

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 コーポレート・コミュニケーション部

TEL:03-3506-7605 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2

E-mail: [shokubai@shokubai.co.jp](mailto:shokubai@shokubai.co.jp)